

EIDO

粹に楽しく
えどケーション

えどはく
カルチャー

2021 秋

TOKYO MUSEUM SEMINAR

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、掲載の内容が変更または中止となる場合があります。最新の情報は当館のホームページをご覧ください。

特別展「縄文2021－東京に生きた縄文人－」 関連講座

- ① 特別展「縄文2021」のみどころ 田原 昇(学芸員) 10月12日(火)
- ② 大森貝塚とモースのみた江戸東京 小林 淳一(副館長) 10月14日(木)
- ③ 縄文の住まいの謎 藤森 照信(館長) 10月19日(火)
- ④ 東京に生きた縄文人－石器編－ 塚田 清啓(東京都埋蔵文化財センター) 11月2日(火)
- ⑤ 東京に生きた縄文人－海岸部の暮らし編－ 西澤 明(東京都埋蔵文化財センター) 11月4日(木)
- ⑥ 東京に生きた縄文人－丘陵部の暮らし編－ 丹野 雅人(東京都埋蔵文化財センター) 11月5日(金)
- ⑦ 新しい時代の考古学 齊藤 進(元東京都埋蔵文化財センター) 12月1日(水)



丘陵人(おかびと)の肖像(顔面装飾)
多摩ニュータウンNo.72 遺跡 縄文時代中期
東京都教育委員会蔵

企画展

「ひきつがれる都市の記憶 －江戸東京3万年史－」 関連講座

都市の中の歴史をめぐる

津田 紘子(学芸員)
11月11日(木)



日本橋(東京空撮写真)
撮影/佐藤翠陽 1954年(昭和29) 館蔵

江戸と東京を学ぶ

庭園×エリアガイド
田中 実穂(学芸員)

- ① 蓬萊園と浅草橋 10月6日(水)
- ② 隅田公園と墨堤 11月24日(水)

文化財をゆったり
マニアックに愛でる
米山 勇(研究員)

- ① 日比谷・霞が関編 11月10日(水)
- ② 本郷編 12月15日(水)



東京大学大講堂(安田講堂) 撮影/米山 勇

北斎を探る 小山 周子(学芸員)

- ① 富嶽三十六景に至るまで 11月12日(金)
- ② 『葛飾北斎伝』を読む 12月17日(金)

江戸で楽しむ酒とその流通

杵沢 博行(学芸員)
12月14日(火)

月次絵の様相

－当館蔵「江戸四季風俗絵巻」のみどころ
朴 美姫(学芸員) 12月16日(木)



江戸東京博物館

お問い合わせ先 03-3626-9974 (代表)

HP アドレス

<https://www.edo-tokyo-museum.or.jp/event/culture>



すべての講座の時間・会場・定員・料金は次の通りです

時間／14:00～15:00 会場／江戸東京博物館1階 大ホール 定員／150名

料金／800円（江戸東京博物館・江戸東京たてもの園友の会・ボランティアの方は600円）

特別展「縄文2021－東京に生きた縄文人－」関連講座

東京の縄文時代の暮らしに焦点をあてる「縄文2021」展の関連講座です。縄文の魅力を様々な角度から7回に分けて解説します。

講座番号	実施日	講座名	講師	申込締切日
1	10月12日(火)	① 特別展「縄文2021」のみどころ	田原昇 (学芸員)	9月22日(水)
2	10月14日(木)	② 大森貝塚とモースのみた江戸東京	小林淳一 (副館長)	9月24日(金)
3	10月19日(火)	③ 縄文の住まいの謎	藤森照信 (館長)	9月29日(水)
4	11月2日(火)	④ 東京に生きた縄文人－石器編－	塚田清啓 (東京都埋蔵文化財センター)	10月13日(水)
5	11月4日(木)	⑤ 東京に生きた縄文人－海岸部の暮らし編－	西澤明 (東京都埋蔵文化財センター)	10月15日(金)
6	11月5日(金)	⑥ 東京に生きた縄文人－丘陵部の暮らし編－	丹野雅人 (東京都埋蔵文化財センター)	10月15日(金)
7	12月1日(水)	⑦ 新しい時代の考古学	斉藤進 (元東京都埋蔵文化財センター)	11月11日(木)

企画展「ひきつがれる都市の記憶－江戸東京3万年史－」関連講座

遺構や建築物など、東京の歴史を今日に伝えるスポットを紹介します。

講座番号	実施日	講座名	講師	申込締切日
8	11月11日(木)	都市の中の歴史をめぐる	津田紘子 (学芸員)	10月22日(金)

江戸と東京を学ぶ

講座番号	実施日	講座名	講師	申込締切日
9	10月6日(水)	庭園×エリアガイド ① 蓬萊園と浅草橋	田中実穂 (学芸員)	9月16日(木)
10	11月24日(水)	庭園×エリアガイド ② 隅田公園と墨堤		11月4日(木)

かつて名園として知られた肥前松浦家の「蓬萊園」と、関東大震災後に造成された隅田公園（水戸徳川家下屋敷跡）を解説します。

11	11月10日(水)	文化財をゆったりマニアックに愛でる ① 日比谷・霞が関編	米山勇 (研究員)	10月21日(木)
12	12月15日(水)	文化財をゆったりマニアックに愛でる ② 本郷編		11月25日(木)

建物をいいなあと思う気持ち、建築の魅力。今回は日比谷・霞が関、そして本郷を、ゆったりとマニアックにリモートトリップ。

13	11月12日(金)	北斎を探る ① 富嶽三十六景に至るまで	小山周子 (学芸員)	10月22日(金)
14	12月17日(金)	北斎を探る ② 『葛飾北斎伝』を読む		11月26日(金)

「富嶽三十六景」で知られる葛飾北斎について、傑作が生まだされた背景を作品や文献資料から探っていきます。

15	12月14日(火)	江戸で楽しむ酒とその流通	沓沢博行 (学芸員)	11月24日(水)
----	-----------	--------------	---------------	-----------

江戸での酒の流通販売や、居酒屋の実際、そして酒を楽しむ人々の姿を、館蔵資料をもとにご紹介します。

16	12月16日(木)	月次絵の様相－当館蔵「江戸四季風俗絵巻」のみどころ	朴美姫 (学芸員)	11月26日(金)
----	-----------	---------------------------	--------------	-----------

正月から師走（12月）に至る月ごとの風景・景物・行事などを描いた月次絵について、当館所蔵の作品を中心に解説します。

参加・お申込み方法

往復はがきに ①希望講座名・講座番号（間違いを防ぐために、必ず両方お書きください）②氏名（ふりがな）③郵便番号・住所 ④電話番号 ⑤年齢 ⑥江戸博・江戸東京たてもの園友の会・ボランティアへの所属（友の会の方は有効期限もご記入ください）⑦来期講座のチラシ送付希望の有無をご記入の上、下記までお送りください。

宛先

〒130-0015 東京都墨田区横綱1-4-1
江戸東京博物館 えどはくカルチャー係

申込締切日消印有効です。1枚の往復はがきにて1講座・1名様までのご応募となります。（1名様につき1通のみ有効です）※ご欠席のご連絡は当日もお受けいたします。※料金のお支払い方法は返信はがきにてご案内します。※応募者多数の場合は抽選となります。※お申込み後のご住所・お電話番号の変更はお早めにご連絡ください。

〒1300015	東京都墨田区横綱1-4-1	江戸東京博物館 えどはくカルチャー係
氏名 江 戸 ひ ろ し 様	東京都墨田区横綱1-4-1	ご希望の講座名・講座番号 氏名(ふりがな) 郵便番号・住所 電話番号 年齢 江戸東京博物館・江戸東京たてもの園友の会・ボランティアへの所属 来期講座のチラシ送付希望の有無